

筑波大学

教育学系論集

第43巻第2号

---

目次

〈研究論文〉

- 浜田博文・安藤知子・山下晃一  
加藤崇英・大野裕己・高谷哲也  
照屋翔大・朝倉雅史・高野貴大  
新たな学校ガバナンスにおける「教育の専門性」の再定位(2) … 1  
— 小学校教員の専門性認識に関する分析を中心に —
- 田中 怜 1980年代以降の西ドイツにおける教育政策の改革教育学化 … 25  
— ノルトライン・ヴェストファーレン州の枠組み構想  
「学校生活の形成と学校の開放」に注目して —
- 小林優子 「科学の本質」教授における自然科学と他の知識領域との関係 … 39  
— 国際バカロレアの「知の理論」を中心に —
- 〈活動報告〉…………… 53
- 〈学位論文要旨〉…………… 57
- 〈院生研究活動状況一覧〉…………… 67
- 

平成31年3月

筑波大学人間系教育学域

執筆者 所属

浜田博文	筑波大学
安藤知子	上越教育大学
山下晃一	神戸大学
加藤崇英	茨城大学
大野裕己	滋賀大学
高谷哲也	鹿児島大学
照屋翔大	茨城大学
朝倉雅史	早稲田大学
高野貴大	筑波大学大学院, 日本学術振興会特別研究員
田中怜	筑波大学 人間系
小林優子	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 学校教育学専攻

## 編集後記

『教育学系論集』第43巻第2号をお届けいたします。新しい『教育学系論集』となってから、年2回発行体制もようやく軌道に乗ってまいりました。今後とも、本論集が教育学の発展に寄与できるように継続していく所存です。

本号は、3本の研究論文と活動報告2件、学位論文要旨3件、そして院生の研究活動状況を掲載することができました。ここまで至るには、多くの関係者のご理解とご協力がありました。感謝を申し上げるとともに、この発行を素直に喜びたいと思います。

ところが、昨今の学術研究では、学術雑誌の影響度を定量化したインパクトファクターという概念が象徴するように、自然科学分野の評価基準が過大視されがちなために、研究内容やその過程の意味よりも、その数値の高い学術雑誌の掲載が重要視ないし目的化され、人文科学分野をはじめ、教育学分野の研究も歪められつつあります。今後ますます、その傾向が残念ながら強まってしまうかもしれません。それだけに、本誌のような学術的な研究紀要は、もちろん研究成果の公表という大きな役割をもっていますが、それに留まらず、自分あるいは自分たちの地道な研究活動を真摯に振り返りながら、「掲載本位」ではなく「研究本意」という、私たちが忘れてしまいがちな研究姿勢の原点を覚醒させてくれる点で、重要な研究誌の存在意義となっています。

今後とも、本論集の充実にご理解とご協力、できれば皆様方のご意見やご感想をいただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(吉田武男)

### 『筑波大学教育学系論集』編集委員会

吉田武男(委員長)	井田仁康
上田孝典	長田友紀
唐木清志	根津朋実
浜田博文	平井悠介
宮澤優弥(幹事)	吉田さやか(幹事)

### 筑波大学教育学系論集 第43巻第2号

---

平成31年3月 印刷  
平成31年3月 発行

発行 筑波大学人間系教育学域  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台  
1丁目1-1  
TEL 029-853-4598

印刷所 株式会社いなもと印刷  
〒300-0007 土浦市板谷6丁目28-8  
TEL 029-826-1221

---

# Bulletin of Institute of Education University of Tsukuba

Vol.43 No.2

---

## CONTENTS

- Reconsideration of the Position of “Professionalism of Education” in the New School Governance (2):  
An Analysis of Elementary School Teachers’ Perceptions of Expertise in the Teaching Profession  
..... Hirofumi HAMADA, Tomoko ANDO, Koichi YAMASHITA  
Takahide KATO, Yasuki OHNO, Tetsuya TAKATANI  
Shota TERUYA, Masashi ASAKURA, Takahiro TAKANO ..... 1
- Reformpädagogisierung of educational policy in West Germany since the 1980s:  
Focusing on the Framework Concept of Nordrhein-Westfalen  
“Gestaltung des Schullebens und Öffnung von Schule” ..... Rei TANAKA ..... 25
- Connections between Natural Sciences and other Areas of Knowledge  
in the Teaching of “Nature of Science.”: Focusing on the “Theory of Knowledge”  
in the Curriculum of International Baccalaureate. .... Yuko KOBAYASHI ..... 39
- 

Published by

Division of Education, Faculty of Human Sciences, University of Tsukuba

March 2019